

湖畔

介護老人保健施設 レイクビューさめうら
TEL 0887-82-0117 FAX 0887-82-2898



剣舞「女百虎隊」



華麗なフラダンスです



司会者は織姫と彦星になりました



美しい声に魅了されました



珍しい一弦琴の披露です



織姫の踊りは笑いを誘いました。

레이크ビューさめうらでは7月6日に一足早く七夕祭りを行いました。この日のために、高知土佐みずきライオンズクラブ・アヴァプヒの皆様のご訪問がありました。アヴァプヒの皆様には華麗なフラダンス、ライオンズクラブの皆様には歌、扇舞などを披露していただきました。また、織姫、彦星に扮した職員の司会や踊りも楽しんでいただきました。



人生点描

連載第四十一号

入所利用者
小笠原春子様 八十八歳
大正十二年一月十五日生



今回は六階入所中の小笠原春々
いただきました。

土佐町権で酒屋を経営する資産家の娘、男三人女二人の上から二番目として誕生しました。

初めての女の子の誕生に父親は目に入れても痛くないようなかわいがり様で、子守りさんをつけ、着物の生地は京都から取り寄せいつも美味しいお菓子はあり、何不自由なし、周りからは瀬戸のお嬢様と呼ばれての幼少時代でした。

小学校・高等学校、公民学校(裁縫)へと行かせてもらい、家には田も畑もあつたけれど奉公人がおり、酒屋に職員がおり、家には家の事をしてくれる人がおり、娘時代には好きな裁縫ばかりして過ごされたと言われます。炊事をするのも洗濯や畑仕事を必要ありませんでした。



昭和21年7月に結婚しました

か?」と言われたような皆が寄って集まってくつづけた様な最終的にはひとつりひとつりいたんじゃないかと思っています。

家族も近くだったので喜んでくれていました。昔は結婚式は、家から家でしたので、前日から親戚は泊り込みで近所の人も大勢でさち料理の下ごしらえ、当日は皆で料理を作り婚礼の翌日には後片付けと丸三日はかかりました。さち料理はほとんど男の人がし、女は手伝い、洗いが主でした。親戚も多かったし、大客で毎晩飲んで賑やかなことでした。自分の縫った着物で嫁連れを連れてすぐ隣へと嫁いだのは二十三歳、夫は二十七歳、昭和二十一年七月二十日のことでした。

夫は短気な人でした。言われたことをすぐしないと怒鳴りました。でも手を挙げることはありませんでした。怒りながらも後がありませんから慣れてしまえば周りが思うほど怒ってるなんて思わないし、口答えなんてしないから喧嘩にもならなかつたし。根は優しい人でしたから。

翌年には子供にも恵まれ子供の着物、ねんねこは縫いました。が、炊事はそれまでしたことがなかつたので。幸いなことに夫は料理をすることが好き、子供も好きな人で参観日にも行き、子供の勉強も見、世話もよくしてくれ、体も弱かつたことから家の事は夫、外の仕事は私がすることになりました。

結婚して初めて農業をしました。種まきも、肥料のやり方も、時期も何も知らなく、失敗も多かつたけれど、やっていると慣れて勉強も、上手になりました。夫が農業がでなくなつてからはいつも夫が付けていた日記を見てその手順どおりに春子さんが一人で行いました。道路がつき始めた頃には土木工事に雇ってもらいました。日当は五百円だったかな?土を入れて運んだりの仕事はきつたけど友達がたくさんできて、おしゃべりが出来て楽しかつた。



田岡病院屋上にて

そのうち、保険を付けてくれる仕事に付きたいと田岡病院で働くことになりました。付き添いの仕事は自分に合っていたと思えます。ゆっくり話を聞いてあげたり部屋の掃除をしたりでしたが、どの患者さんにも情が移り親身になって心が寄り添えたと思います。

しました。付き添いの仕事は自分に合っていたと思えます。ゆっくり話を聞いてあげたり部屋の掃除をしたりでしたが、どの患者さんにも情が移り親身になって心が寄り添えたと思います。

こういう仕事が出来たのも安心して家を任せられる夫がいたからの事いつも感謝していました。一度私も美味しいご馳走を作ってみようと、張り切って家族に散らし寿司をふるまいました。でもどうしたことが、全員がおなかをこわしました。信用は無くなりましたが、カステラやお団子、奈良付けは上手と言われております。

七十五才頃から仕事から身を引き、その後体調を崩し入院もしましたが、家族に優しく支えられ、元気になりました。でも自宅での生活に少し自信がなく、施設の6階で入所生活をしています。淋しがり屋と言われますが皆さんと好きなおしゃべりをし、折り紙、塗り絵、行事にも参加し楽しく暮らしています。

そして入所の皆さんと一緒に頂く食事はとても美味しく、好きなものは必ず最後までとっておいて食べるのよ。と少女のような笑顔で話されます。

この度、春子さんとその娘さんから春子さんの生活して来られた話を聞かせていただきました。娘さんからは、「こんなお母さんは久しぶりに見た、こんなに話すことはなかつた。前のお母さんに戻つてよかつた。」と言っていたいただきました。

一番楽しかつた頃は子供達と暮らした時。娘さん達の面会が何より嬉しい小笠原春子さんです。

聞き手 介護士 田村愛理



お孫さんをだいて



長女さんご家族と



6月29日研修会を行いました



手を洗った後ブラックライトに当てると洗い残しが分かります

「食中毒について」感染症対策委員会

食中毒とは、食中毒の原因となる細菌やウイルスが付着した食品、有毒・有害な物質がふくまれた食品を食べることによって起こる健康被害を言います。食中毒予防の三原則

一、付けない
原材料は、清潔なものを使用し、施設・設備は清潔に保ち、調理・加工は清潔な器具を使用し、清潔な従業員により食品を取り扱う。

二、増やさない
調理・加工は迅速に行い、計画的に仕入れ・先入れ先出しを行い設備の能力に応じた調理・加工をする。また、冷却をして細菌の活動を抑える

三、殺す
加熱して細菌を殺す
食中毒が発生するためには、三つの条件が必要です。

一、感染源（細菌やウイルス）
二、感染経路（細菌源が身体に入る経路）
三、個体感受性（細菌やウイルスに対する身体の抵抗力）

食中毒を防ぐために一番必要なことは手洗いです。十全会でも職員一人一人の意識、心掛けが院内感染防止に大きな力になると特殊なクリームをつけて手を洗いブラックライトで洗い残しを確認しました。

研修会の報告



展示作品の一部です

今月の早明浦ギャラリーは

信清淑子様の日本画です

信清淑子様は高知市在住の方です。さめうらギャラリーには昨年に続き二回目の展示をして下さいました。

信清様は一宮のギャラリー風林で個展を開かれることもあります。今回は早明浦病院一階に日本画二十点を展示してくださいました

六月の喫茶

6月の喫茶のメニューはあんみつ、アイスクリーム、カスタードプディング



七夕弁当メニュー

- ・あなごの押し寿司
- ・七夕ソーメン
- ・牛肉と夏野菜の衣替え
- ・夏野菜の炊き合わせ

管理栄養士 西村恵子

七夕献立

「夜空に流れる天の川に裁縫上手や恋の願いを込めていたのよ。」と幼少の頃祖母に話を聞いた覚えがあります。そんな風景を思い描き、この季節に味わえる食材やスタミナのつく食材を組み合わせ松花堂弁当にしてみました。楽しんでいただければ幸いです。

七夕飾り 短冊に願い事を書きました



7月に入ると利用者の方々が、この日のために作った色とりどりの飾りやご家族の幸せや、元気になりたい、家に帰りたいなど各自思いの願いをこめた短冊が、笹の枝を埋め尽くしました。

七夕の由来

一年には五つの節句があり、それぞれ節句にはかわる植物があります。

- ・1月7日…人日（じんじつ）…七草
- ・3月3日…上巳（じょうみ）…桃
- ・5月5日…端午（たんご）…菖蒲
- ・9月9日…重陽（ちやうやう）…菊

そして7月7日の七夕（しちせき）は竹の節句です。この七夕は、牽牛（けんぎゅう）・織女（しよくじよ）の二星会合の祭りでした。またそれとは別に、裁縫の上達を願うための織女の祭りで、乞巧奠（きこうでん）という儀式がありました。

乞巧奠は日本でも宮中で行われるようになり、竹を立てて山海の幸を供え、五色の糸や布と灯明で飾り、雅楽を奏でて和歌を詠むなど、裁縫や芸事の巧みを乞う奠（まつ）りでした。それが江戸時代に民衆でも行うようになり、歌や願い事を書いた短冊を掛け、飾り糸などで竹を彩りました。

みんなの願い

短冊から

- ☆蚕を飼いたい 丁野花子
- ☆元気に過ごせませすように 門田佐恵女
- ☆女房が長生きしますように 大石象一郎
- ☆元気で二人仲良く生きたい 大石敬子
- ☆おもしろい遊びごとをしたい 高橋ヒサ子
- 何事も頑張りたい 橋本晴文
- ☆平和の星でありますように 筒井婦喜子
- ☆お金をいっぱいほしい 高石協子
- ☆無欲で暮らしたい 山中奈津子
- ☆家族が仲良く暮らせますように 前田益子
- ☆家族が元気に過ごせませすように 山本豊己
- ☆体が長持ちしますように 岡崎満子
- ☆織姫様になりたい 北村富子
- ☆子供のことをよろしく頼みます 小笠原春子
- ☆お金をもっと欲しい 窪内里子



お誕生日おめでとうございます

七月生まれのご利用者

敬称略	入所者	年齢
	石川純子	八十六歳
	大石象一郎	九十三歳
	小笠原稲男	九十歳
通所者	川田袈裟治	七十七歳
	加藤一雄	九十一歳
	筒井八束	八十三歳
	筒井良喜	七十七歳
	前田和男	七十八歳
	山内宣生	八十七歳
	和田富夫	九十三歳

これからの行事予定

- 八月二十四日（水） 夏祭り
- 九月十六日（金） 敬老会

